



広報

Yotsuba

令和3年12月発行 8号

発行・編集

魚津市立よつば小学校PTA

題字 教頭 大田 賢生

よつば小学校PTAスローガン  
～ 想いを繋げる ～ すべては子供たちの健全な成長のため



よつばオリンピック2021紙ヒコーキ大会  
(10月23日)

### 特集

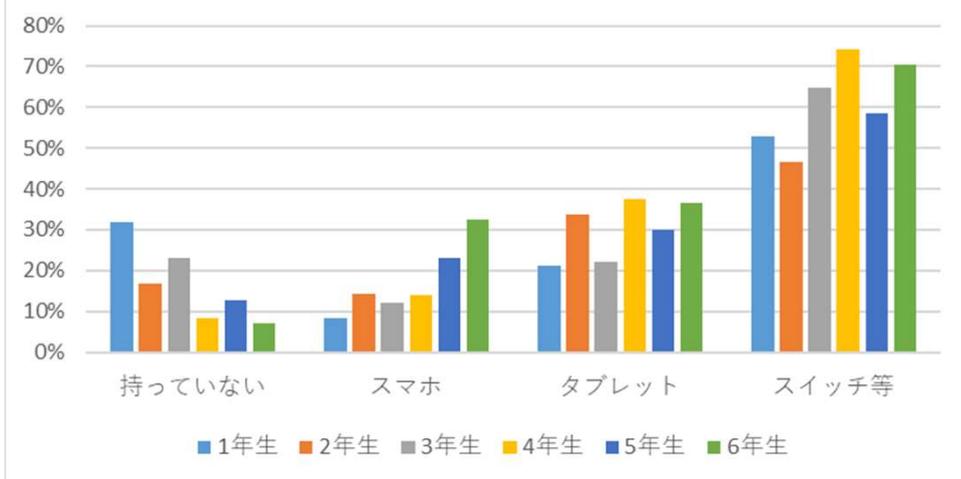
- ・メディアとの付き合い方について (アンケート結果)
- ・コロナ禍での生活について
- ・PTA活動報告

# よつぱっ子のメディアとの関わり方について

コロナ禍の中、外出自粛等に伴い、家で過ごす時間も増えたかと思えます。今回は子供のゲームやテレビとのかかわり方や睡眠時間について特集します。

## ゲームやスマホを持たせていますか？

ゲーム機等の保有率

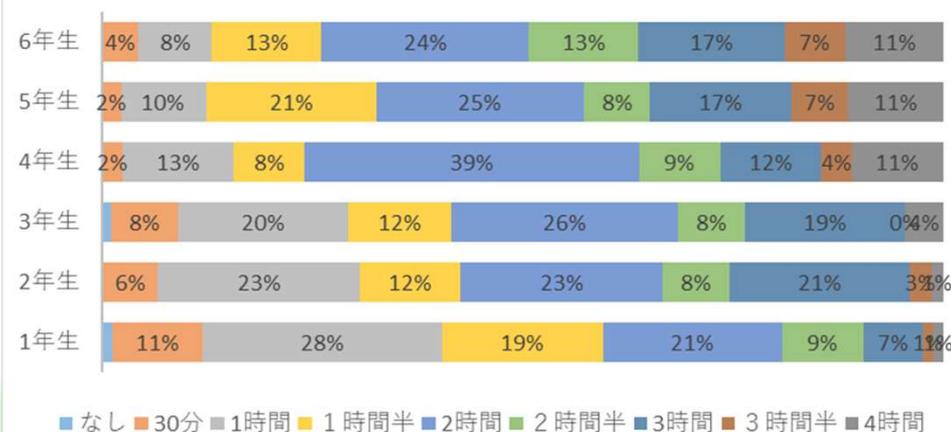


タブレットやスイッチ等のゲーム機保有率は各学年それほど変わりませんが、高学年になるにつれて、スマホ保有率が上がっています。スイッチなどのゲーム機は半数以上が持っていますね。



## 一日のテレビ・ネット・ゲーム等の視聴時間は？

ゲーム・TV等の視聴時間

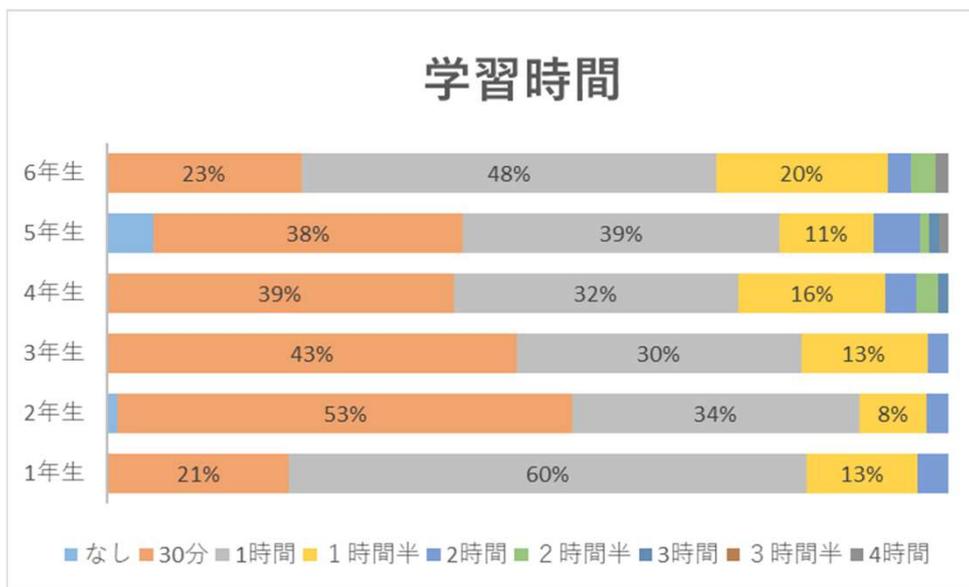


学年が上がるにつれ、視聴時間は増加傾向となっています。こまめに休憩を取り、連続しての長時間の視聴はしないよう心掛けましょう。



# よつばっ子のメディアとの関わり方について

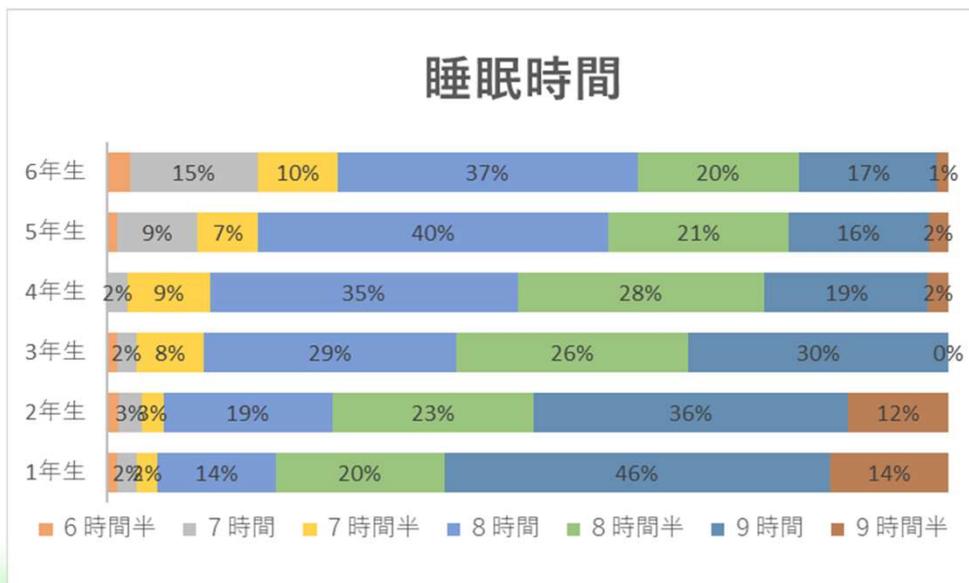
## 一日の自宅等（塾・宿題含め）の学習時間は？



よつば小学校では10分×学年（1年生は20分）が目安となっています。各学年とも目安以上に学習しています。特に1年生はがんばっていますね。



## 一日の睡眠時間は？



おおむね7時間以上の睡眠が確保されています。朝はすっきり目覚める、日中は眠くならないなどであれば十分な睡眠がとれている証拠です。しかし朝起きるのがつらいと感じる場合は早めの就寝を心がけるなど対策を取ったほうがいいのかもれません。



# よつぱっ子のメディアとの関わり方について

## よく遊んでいるゲームやアプリはありますか？

YouTube tiktok マインクラフト マリオのゲーム フォートナイト  
ポケモン あつまれどうぶつの森 など

低学年からYouTubeの視聴も多く、高学年になるにつれフォートナイト、あつまれどうぶつの森などのオンラインゲームの割合が高くなっています。

ちなみにスウェーデンのある中学校では「マインクラフト」を、都市計画や環境問題等について役立つとして授業で取り入れている学校もあるようです。また日本でもプログラミングの学習として導入された事例もあるようです。



## ゲーム・ネット等で困ったことはありますか？

- ・いつまでもやめない。決められた時間を守っていない。ゲーム・テレビの時間が長い。
- ・ゲーム中の言葉遣いが悪い。学校の友達をフレンドから消した。知らない人とフレンドになっている。(主にフォートナイトかな?)
- ・視力の低下が心配。姿勢が悪い。ゲーム中は返事をしない。 など

ゲームのある家はほとんど上記のような悩みがあるようです。大人にもいえることかもしれませんが、YouTubeや tiktokは次々と動画が流れダラダラと見てしまうことが多いと思います。そんな場合は「自動再生」のオフ、「休憩時間」の通知などの設定を活用することをお勧めします。スイッチも「見守り設定」を活用し一日の使用時間を制限することができます。まずはお子さんと話し合い、家庭のルールを決めてはいかがでしょうか。

## ゲーム等についてどう考えていますか？

各学年の差はほとんどありませんでした。右図は学校平均です。

<いいと思う>

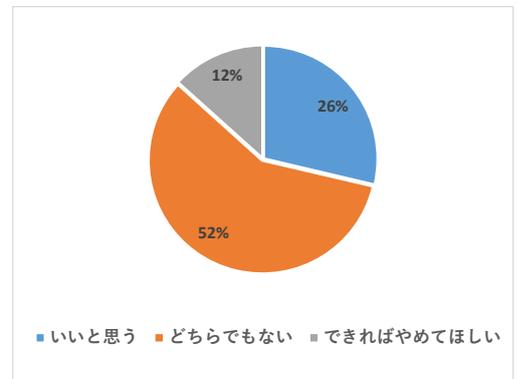
- ・ルールを守ってするのであればいい。
- ・友達とのコミュニケーションができる。
- ・海外の人と英語でコミュニケーションをしている。
- ・家族も一緒に楽しめる。

<どちらでもない>

- ・ルールを守っている。
- ・コロナだから仕方ない。
- ・コロナでも友達と会話を楽しむことができる。
- ・禁止にすると友達との話についていけないと思う。
- ・適度に楽しんでいるならよい。

<できればやめてほしい>

- ・視力低下や依存症が心配だ。
- ・家族の会話が少なくなる。
- ・外で遊んでほしい。
- ・時間の浪費だから。
- ・ゲーム以外のことに興味をもち、様々な体験をしてほしい。
- ・刺激があるものにしか興味をもたなくなるのではないかと不安だ。
- ・ゲームのしすぎで生活が不規則になっている。 など



ほとんどの保護者が「ルールを守ってやるのであればよい」と思っているようです。そして、「生活の支障となる長時間のゲームや視力低下は避けたい」と、心配していることがうかがえます。

# よつばっ子のメディアとの関わり方について

## ゲーム・テレビとの適切な距離を保ちましょう。

家庭でのインターネット利用やゲーム機の普及に加え新型コロナウイルスの感染拡大による“おうち時間”の増大などにより、子供たちがゲームやインターネットに触れる機会が一層増えています。今回会員の皆様にご協力いただいたアンケートの結果からもゲーム機器の保有率は50%以上、「ゲームをする時間が長い」「なかなかゲームをやめようとしなない」といった心配があるという回答もみられました。

富山大学の山田教授らによる2020年（令和2年）の研究では、「小学生のインターネット依存4.2%、人間関係のトラブルが5.2%、利用時間が長いほど高率に」といった研究結果も発表されており、よつば小学校に置き換えると、おおよそクラスに1名程度ネット依存症の子供がいるということになります。このほか、2019年にはWHO(世界保健機関)がゲーム障害という新たな疾病分類を採択するなどゲームやインターネットとの適切な距離感がますます求められてきます。

子供たちをネット依存やゲーム障害から守るためにも、家庭において取り組むとよいといわれていることがありますので、ここでご紹介したいと思います。

- ①ゲームやネットをする時間を決める
- ②使用する場所を決める
- ③制限機能を使用する
- ④ルールは子供と話し合っで決める
- ⑤家族もルールを守る



一家団らん??

もし、子供が決められたルールを守らなかった場合も機器を無理やり取り上げたりするなどの強引な行為や「ゲーム（ネット）は絶対やってはいけない」といった一方的な要求をすると親子喧嘩に結びつくなどかえって家庭内の雰囲気悪くする恐れがあります。なるべく本人にあらかじめ決めておいたルールに気付かせるような声かけが望ましいでしょう。

前述した富山大学の調査においてもネット依存と「現実社会で友人がいない」、「家庭でのルールがない」、「親子の会話がなない」といった点は相関関係が指摘されており、ゲーム障害は居心地の良くない現実から逃げようとゲームの世界にのめり込むことから生じるという可能性も指摘されています。親子で話し合っで家庭内でのルールを決める、といった家庭内でのコミュニケーションを大切にして安心できる温かい家庭環境を築くよう心がけていくことが子供たちを守る第一歩なのかもしれません。 (広報部 雛形)

参考：<https://www.u-toyama.ac.jp/news-education/38412/> (富山大学)

# よつぱっ子のおうち時間

夏休み途中からまん延防止・緊急事態宣言となりましたが  
そんな中でも楽しい時間を過ごしました。



家族と自転車で宇奈月まで  
「山はキツイし腰も痛かったけどいい経験になった。」



旧村木小学校のSL「チャコ」の前で、あのキャラクターの着物を借りて写真を撮りました。  
このSLは無限列車と同じ型の物らしく・・・  
詳しくは旧村木小学校へGO!

## 楽しかった思い出は？

- ・お家でBBQ・プール・花火
- ・川遊び
- ・釣り
- ・たこ焼きパーティー
- ・料理・お菓子作り
- ・ミラージュプール
- ・家族で映画
- ・いとこと遊んだ
- ・オリンピック・パラリンピック観戦
- ・スケボー始めた など



蛸気楼ロードをサイクリング  
して海でのんびりしてました。

みんな、いろいろな工夫をして楽しんだそうですね。BBQやプールで触れ合った家庭も多かった  
ようです。

遠出できない分、東山円筒分水槽や片貝の山や川、ミラージュプールといった地元で楽しんだ  
方も多く、地域の魅力を発見できたとの声もありました。

また、特別なことをしなくても親子で料理などをして家で一緒に過ごす時間が増えてよかった  
との意見もありました。

# コロナ禍が明けたら楽しみたいこと

子供にも聞きました。

コロナ禍が明けたらどこに行きたい？

- ・東京ディズニーランド・ディズニーシー
- ・ユニバーサルスタジオジャパン

この2か所がダントツに多かったです。みんな大好きです。

あとは県外のじいじ・ばあば・いとこに会いに行きたいという希望も多かったです。



- ・キッザニア
- ・レゴランド
- ・富士急ハイランド
- ・石川動物園
- ・能登島水族館・越前松島水族館
- ・恐竜博物館



テーマパークは人数制限があるものの、ほとんど開館しましたね。

今がチャンス！？



- ・海外旅行
- ・北海道旅行
- ・沖縄旅行
- ・温泉



やはり旅行に行きたいですね。

- ・焼肉屋・寿司屋
- ・映画館
- ・お祭り

コロナ禍でみなさん慎重になっているようです。

今なら対策が取られている店は大丈夫かと思います。



地元のお祭りもほとんど中止になりました。

来年はたてもん祭り・せり込み蝶六踊り街流し・UO!JAZZ

よっしゃ来い!!CHOUROKUまつりなどいっぱいあるといいですね。

「じゃんとこ〜い じゃんとこい」

# PTA活動紹介

## りんごあめのプレゼント



10月4日、児童にりんごあめを配布しました。

本江小学校時代から、毎年児童がひめりんごを収穫していましたが、近年は不作やコロナのため、実施していませんでした。児童にりんご並木の歴史を理解してもらおうとりんごあめをプレゼントすることにしました。

りんごあめ作りは初めてで、試行錯誤を繰り返して作りました。子供たちの「おいしかった」「また食べたい」の声を聞くことができました。

## よつばオリンピック2021 紙ヒコーキ大会



10月23日、学習発表会終了後に紙ヒコーキ大会を行いました。短時間で密にならずに楽しめるイベントを開こうと健全育成部が中心となって企画しました。

児童は、それぞれ折り方を工夫して自分だけの紙ヒコーキを飛ばしました。

児童からは「思ったより飛んだ」「うしろを重たくする工夫をした」「またやりたい」などの声がありました。

上位入賞を聞いて友達と抱き合って喜んだり、入賞者に拍手を送ったりする姿が印象的でした。



酒井 湧心さん

全校順位

1位 18.067m

6年1組 酒井 湧心さん

2位 16.695m

4年1組 野澤 遥仁さん

3位 16.481m

5年3組 松本 泰知さん

## 通学路の安全点検に参加

8月19日、市役所、警察、学校とともに通学路の安全点検に参加しました。

電鉄魚津駅前交差点、三田の創価学会前の歩道、本江新町交差点を点検しました。本江新町交差点は横断歩道橋がありますが冬季は使用できないため通学時間帯の歩車分離信号を提案しました。

継続審議となるようですが今後も安全に資する要望は継続して出すことが大切だと思います。



## 紙ヒコーキ大会の動画を作成

コロナ禍の緊急事態宣言が解除され、学年別の紙ヒコーキ大会を開催しました。久しぶりのイベントに子供たちも楽しんでいました。ビデオ撮影をしていて、紙ヒコーキに思いを寄せた子供たちの熱気に押しつぶされそうでした。「軽く編集してみます」と言って家に帰りましたが、一旦やり始めると凝ってしまうので、結構時間がかかってしまいました。しかし楽しく編集できました。数年ぶりにパソコンのムービーメーカーをさわったので、思い出しながらの編集になりました。本当はもっとじっくり時間をかけて編集したかったです。

(広報部 岡島)



## 編集後記

今回の広報よつばですが、初めてのデジタル発行としました。慣れない編集作業とLINE(写真投稿)とPCの連携に悪戦苦闘しましたが、無事発行することができました。また運動会の写真撮影もスマホで撮影してアップしたり、紙ヒコーキ大会の様子をYouTubeに載せるなどデジタル化にチャレンジしました。アンケートについても次回以降はオンラインにしたいと思います。会員の皆様、ご協力ありがとうございました。(広報部 本田)

## 計画中でしたが…「思いっきり遊ぼうinミラージュ」

これまで学校で行われていた「よつばフェスタ」がコロナ禍で開催できないため、代わりに屋外で密を避け開催できる事業を検討していました。そこでミラージュランドの協力も得て、屋外でフェスタを開催する準備も進めていました。しかしコロナ拡大によりミラージュランドが閉園となり、各貸切事業についても中止となったため残念ながら企画は中止となりました。来年もよつばっ子が楽しめる事業を計画します。楽しみにしていてください。

(よつばっ子inミラージュ実行委員会)